

地域密着型金融の取組状況について (金融仲介機能の発揮状況)

令和4年3月



外部専門家・外部機関等との連携による取組

お取引先企業の**経営改善**や**成長力の強化**に向けた態勢整備に取り組んでいます。

中小企業の経営支援に関する態勢整備状況

平成29年4月	税理士法人山田&パートナーズ㈱と包括業務提携締結 一関商工会議所と「中小企業の経営支援に関する連携協定」締結
平成29年5月	国土交通省と「建設産業生産工場支援事業に関するパートナー協定」締結
平成29年6月	岩手県事業引継ぎ支援センターと「企業提携の斡旋に関する契約」締結 公益財団法人みやぎ産業復興機構と「企業提携の斡旋に関する契約」締結
平成29年7月	東京中小企業投資育成㈱と「業務提携に関する協定書」締結 株式会社ローソンと「ビジネスマッチング契約」締結 株式会社ファミリーマートと「ビジネスマッチング契約」締結
平成29年8月	株式会社セブンイレブンジャパンと「ビジネスマッチング契約」締結
平成29年12月	宮城県農業信用基金協会と「債務保証契約業務委託契約」締結
平成30年5月	TKC東北会と「中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書」締結
平成30年10月	株式会社トランビと「ビジネスマッチング契約」締結
令和元年11月	株式会社TMC経営支援センターとビジネスマッチング契約締結
令和2年4月	緊急コロナ対策「いちしんBizビジネスマッチングサービス」取扱い開始
令和2年7月	一関商工会議所と連携しM&A情報バンク「i(アイ)・マッチ」開設
令和2年9月	株式会社エフアンドエム及びリコージャパン株式会社とビジネスマッチング契約締結
令和3年3月	登米中央商工会と「中小企業の経営支援に関する連携協定」締結
令和3年7月	株式会社ライトアップと「業務提携契約書」締結

主な取組

- モニタリング会議の実施による関係支援機関との情報共有
☞ 8先
- 外部機関と連携したモニタリング会議の開催
☞ 岩手県産業復興相談センター 2先
- 信用保証協会と連携した専門家派遣事業の実施
☞ 4先

金融仲介機能のベンチマーク

- 取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数

(単位：社)

2021年度	2020年度
14	7

ライフステージ等に対応した最適なソリューションの提案と支援への取組

創業・新事業開拓の支援

日常的な活動の中から**創業・新事業開拓ニーズ**を捉え、計画書作成や補助金制度紹介などを行っています。

金融仲介機能のベンチマーク

■ 当金庫が関与した創業、第二創業の件数

(単位：件)

	創業件数	第二創業件数
2021年度	12	0
2020年度	21	0

■ 創業支援先数（支援内識別）

(単位：社)

	創業計画の策定支援	創業期の取引先への融資		政府系金融機関や創業支援機関の紹介	ベンチャー企業への助成金・融資・投資
2021年度	11	プロパー	1	0	0
		信用保証付	11		
2020年度	18	プロパー	4	0	0
		信用保証付	17		

※保証協会付には信金中央金庫代理貸付を含みます。

ライフステージ等に対応した最適なソリューションの提案と支援への取組

成長段階における支援

お取引先の更なる飛躍実現に向け、**新たな事業展開、販路の獲得**等の支援に取り組んでいます。

新たな事業展開への取組

一関信用金庫 × Write up!
金融機関コード: 1153

補助金・助成金診断
5分ほどで結構です。一緒に、いくら受給できるか診断してみませんか。

社員数3名のサービス業の会社様は売上360万円を、社員数10名の建設業の会社様は550万円を、社員数1名の飲食店様は280万円を受給されました。業務のIT化や社員研修など様々な用途にご活用いただけます (しかも返済不要です)。

受給診断スタート

<ご提供サービス>

- 補助金・助成金自動診断システム「Jシステム」のご提供
新型コロナウイルス感染症対応制度も含め、最新の補助金・助成金を各企業ごとに自動診断できるシステムをご提供。インターネット上で、各企業ごとに受給可能性の高い補助金・助成金が数分ほどで分かります。
- 各種助成金のコンサルティング「Jコンサルティング」のご提供
無料電話相談またはオンライン相談を実施し、様々な助成金制度の、制度説明・条件診断・作業説明・申請を行う土業手配の相談を行います。オンラインを通じ、簡単な手順で、相談・依頼・手続きをすることが可能となります。

金融仲介機能のベンチマーク

- 販路開拓支援を行った先数 (地元・地元外・海外別)

(単位: 社)

	地元	地元外	海外
2021年度	0	9	0
2020年度	13	11	0

販路拡大支援の取組



- ◆ (一社) 東北地区信用金庫協会主催「ビジネスマッチ東北2022春」(令和4年3月10日開催) お取引先企業5社が出席しました。

ライフステージ等に対応した最適なソリューションの提案と支援への取組

低迷期・再生期（経営改善、事業再生、事業承継等）の支援

お取引先の課題解決に向けて、**お取引先の立場に立った最適なご提案**に努めています。

金融仲介機能のベンチマーク

- 事業再生支援先におけるDES・DDS・債権放棄を行った先数、及び、実施金額

(単位：社、億円)

	先数	実施金額
2021年度	0	0
2020年度	0	0

- 中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介数

(単位：人)

	紹介数
2021年度	0
2020年度	8

○連携協定を締結



○一関信用金庫の職員(中小企業診断士)を派遣



- ◆ 「中小企業の経営支援に関する連携協定」に基づき、一関商工会議所内に設置された中小企業支援室に当金庫の中小企業診断士を経営支援アドバイザーとして派遣し、事業承継を中心とした多岐にわたる経営面の課題に関して必要なアドバイスを行っております。

【中小企業支援室】

○中小企業支援室の主な業務

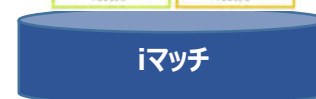
1. 事業承継に係るアンケート調査等の実施
2. ローカルデータベース『iマッチ』の管理・運営
3. 個別案件に係る連携対応(案件情報の共有、提案等の実施)

【M&A情報バンク「iマッチ」一斉リリース、買い手情報提供しませんか?】

最新情報 2021年04月20日



一関信用金庫では、地域の中小企業を支援するために、事業承継支援に取り組んでいます。最近のM&A情報として、最新の「買い手」「売り手」の情報を提供いたします。M&A情報バンク「iマッチ」を是非ご利用ください。



※必要に応じ外部専門家等と連携し案件成立を支援。

事業価値の見極めと経営課題の発見・把握に向けた目利き能力の向上への取組

当金庫では、企業の事業内容や成長可能性・持続可能性を適切に評価（「事業性評価」といいます。）することで、担保・保証に必要以上に依存しない円滑な資金供給や、コンサルティング機能を発揮し、地域企業や産業の成長支援に取り組んでいます。

- ◆ 決算書上では把握できない真の企業価値を見極め、動産や債権の動きを通じて商流を把握するABL（動産・売掛債権担保融資）をお取引先7先に対し取り組みました。
- ◆ お取引先の本業支援や事業価値を見極める目利き能力の向上に向けた研修等を実践し、コンサルティング機能発揮に向けた人材育成に継続して取り組んでいます。



金融仲介機能のベンチマーク

- 事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高

（単位：社、億円）

	先数	融資残高
2021年度	51	33
2020年度	54	46

- 上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合

	先数	融資残高
2021年度	3.4%	6.3%
2020年度	3.6%	8.4%

地域課題の解決に向けた取組

持続可能な社会の実現の向けて



(中央) 佐藤一関市長 (右) 星住信金中央金庫東北支店長

信金中央金庫が実施する企業版ふるさと納税制度を活用した地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」に、一関市が実施する地域創生事業「地域づくりモデル事業交付金事業」を当金庫が推薦し、その結果、信金中央金庫から一関市へ寄附金が贈呈されることとなりました。

当金庫は、本事業により一関市と連携して地域の抱える課題に取り組むことで、社会課題の解決(SDGs)と地域経済社会の発展に貢献してまいります。<「SCBふるさと応援団」について>

信金中央金庫の創立70周年を記念して行われる地域創生推進スキームでSDGs(持続可能な開発目標)を踏まえ、信金中央金庫が企業版ふるさと納税等を活用した寄附を行うことにより、地域の課題解決および持続可能な社会の実現に資する地域創生事業を信用金庫とともに応援し、地域経済社会の発展に貢献することを目的として創設した制度です。



地元高校生の地元定着促進

一般社団法人 希望のまち基金

高等学校・高等専門学校卒業後に地元就職を希望する地元高校生への就学援助金を支給するとともに卒業後の就職を支援することにより、地域の将来を担う若者の地元定着の促進を目的として、平成30年2月に給付型奨学金制度「一般社団法人希望のまち基金」を設立いたしました。

設立後、これまで当金庫のほか一関市、平泉町、4法人5名の方から趣旨にご賛同いただき、ご寄付(拠出)を頂戴しております。

給付型奨学金制度概要

- **募集対象者**
一関市、平泉町在住で、経済的理由等により通常の学校生活に支障を来す事情があり、高等学校入学を予定の地元愛を有する中学3年生。
- **奨学生**
毎年度5名程度
- **給付額**
月額30,000円
- **給付期間**
高等学校入学からの3年間(高校在学期間)
- **返還**
給付型

ホームページやディスクロージャー誌で「地域密着型金融」に関する取組状況を公開をしています。

採用情報 | お問い合わせ | サイトマップ

[ホーム](#)
[取扱商品](#)
[金利・手数料](#)
[店舗・ATM](#)
[当金庫について](#)

令和5年度 新卒採用情報 (募集期間: 令和4年5月16日～令和4年6月24日)

ホーム > 当金庫について

地域密着型金融の推進

当金庫は、相互扶助の理念のもと、地域に生まれ地域と歩む協同組織の地域金融機関であり、経営理念、基本方針(企業の目標)に則り、地域金融機関としての使命を果たすため、地域密着型金融推進計画を策定し、推進に取り組んでおります。当金庫では、地域密着型金融推進の取組みを恒久的な課題と位置づけ、①お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮、②地域の面的再生への積極的参画、③地域やお客様に対する積極的な情報発信に取り組んでまいります。

地域密着型金融とは

金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデルのこと。(平成15年3月27日 金融審議会金融分科会第二部会報告より)

→ 金融庁「地域密着型金融の機能強化のページ」
(<http://www.fsa.go.jp/policy/chusho/index.html>)

当金庫のご案内

- [▶ 当金庫の概要](#)
- [▶ ディスクローチャー](#)
- [▶ シンボルマークについて](#)
- [▶ 店舗・ATMのご案内](#)
- [▶ 当金庫のイベント](#)
- [▶ 採用情報](#)
- [▶ 電子公告](#)
- [▶ 地域密着型金融の推進](#)
- [▶ 信用金庫の制度について](#)

各種ポリシー

- [▶ 顧客保護等管理方針](#)
- [▶ 金融商品に係る勧誘方針](#)

2021/06/25 公表

- 地域密着型金融推進計画
- 地域密着型金融の取組状況について(金融仲介機能の発揮状況)

ホームページ

ICHISHIN REPORT 2021
一宮信用金庫の報告

Ichinoseki Shinkin Bank

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組状況
～金融仲介機能の発揮状況～

お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
が際立つ「お取引先等への積極的な取組」

中小企業の経営改善に関する取組状況

- ▶ 経営コンサルティングの積極的な実施
- ▶ 経営改善支援センターによる経営改善支援の実施
- ▶ 経営改善支援センターによる経営改善支援の実施
- ▶ 経営改善支援センターによる経営改善支援の実施

金融仲介機能のベンチマーク

2021年6月30日現在

項目	2021年6月30日	2020年6月30日	2019年6月30日
貸付総額	18,259.8	17,259.8	16,259.8
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%

成長段階における支援

成長段階における支援に関する取組状況

金融仲介機能のベンチマーク

2021年6月30日現在

項目	2021年6月30日	2020年6月30日	2019年6月30日
貸付総額	18,259.8	17,259.8	16,259.8
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%

Ichinoseki Shinkin Bank

迅速化・再生期(経営改善、事業再生、事業譲渡等)の支援

事業譲渡に関する取組

金融仲介機能のベンチマーク

2021年6月30日現在

項目	2021年6月30日	2020年6月30日	2019年6月30日
貸付総額	18,259.8	17,259.8	16,259.8
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%

金融仲介機能のベンチマーク

2021年6月30日現在

項目	2021年6月30日	2020年6月30日	2019年6月30日
貸付総額	18,259.8	17,259.8	16,259.8
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%
貸付総額(対前年)	105.2%	105.0%	105.0%

ディスクロージャー誌